

ハーグ陸戦条約

一八九九年及び一九〇七年に日本も米国も参加してハーグ陸戦条約ができました。

それには占領地の住民の私有財産を奪ってはならないとあります。

しかし、沖縄戦で、米軍は、住民を収容所に押し込めている間に、家も畑も役場も学校も、お墓も平ならしにして普天間基地を作りました。

普天間基地は本来国際法違反の基地です。本来、存在が許されないものなので

それが危険だから「移転先を用意せよ。辺野古を埋め立てろ・・・」と云うのは、

暴力団が他人の土地を奪って組事務所を作った。その

「組事務所は危険だから出ていけ」と云われたら「辺野古を埋め立てて土地を用意せよ」というようなもの。

辺野古の海を埋め立てるからと海保(海上保安官)や防衛局が埋立予定地の前に立ち、たちはだかつています。それは、暴力団が新たな組事務所を作るのに反対する人から暴力団を守るよ

うなものではありませんか。おかしいでしょう。海保の皆さんは任官するときに「憲法と法律を守る」と誓約書を書いたでしょう。

一体どういう法律に基づいて暴力団の味方をするのか？上司の命令の根拠を質さないでだめじゃないですか？

問答無用で命令に従えという上司がいたら「私たちが

は憲法と法律を守ると誓約しました。法的根拠のない命令は無効です。引っ込めて下さい」と云いましょう。

私たち抗議船やカヌーを規制する根拠となる法律は何か、それを今適用して良いのか・・・暴力団の新しい組事務所を作るのに適用して良いのか？

海保の皆さん、ODBの皆さん。皆さんは保安官やODBの職員である前に人間ではありませんか？

暴力団に味方するなんて何とつまらない人生でしょう。人間として生きる時、上司の命令がおかしいなら、拒否する権利があります。

上司だって今の命令がおかしいことは分かっているのです。そして安倍内閣が崩壊した時に、上司は君達

にこういうでしょう。「俺はそんなに酷い事までやれとは云わなかったぞ」と・・・どうしますか？

にこういうでしょう。「俺はそんなに酷い事までやれとは云わなかったぞ」と・・・どうしますか？

米軍は占領時、ハーグ陸戦条約に反して民有地を無償で占領。それに対して賃料を払えとの運動が広まった。琉球民政府を介した形で土地の賃貸借契約が結ぶことになったが、契約を結ばず、土地を返して貰うことは不可能な条件であった。これは暴力団が「賃貸契約に判をつけ、つかない賃賃料は払わないし、土地も返さない」と云うのと同じでした。

ODBとは Okinawa Defence Bureau 即ち、沖縄防衛局。防衛省の地方組織として、防衛局の一つとして、沖縄県内におけるODBが新設された。その行政の拠点が、沖縄県内にある。

辺野古での埋め立て工事の為のボーリング作業に抗議していると海保(海上保安庁)やODBが邪魔をしに来ます。それに対してマイクで抗議した事を纏めたのがこの文書です。

海兵隊は人殺し集団

アメリカはアフガン、イラク、パキスタン北部などで戦闘を続けています。

「でも構わない」としているのです

米軍は、ISの指導者、アルカイダの指導者、タリ

テロリストだから撃てて上司に命令され、ドローン

バンの指導者と決めつけた相手にロケット弾を打ち込んで殺しています。裁判もなしに。勿論、本人の弁明を聞くことはおろか、本人確認もなしに・・・

から撃ったら、白いドレスが宙を舞った。結婚式で花嫁にブーケを届ける役の少女だった。自分の娘と同じ位の年齢の・・・

そればかりか、当人の周囲にいた人々、家族も殺しています。

国境なき医師団の病院を爆撃して殺戮。

米軍は結婚式やお葬式にミサイルを打ち込んでいます。間違っって打ち込んだのではありません。結婚式、お葬式にいる聖職者を狙っているのです。聖職者はタ

こんな殺戮で、現地の人々は、家族や親族、友人の誰かをアメリカ軍に殺されています。

リバンと関係しているかも知れない。そこで聖職者を殺す。「式の参列者も殺し

その実行者は海兵隊。それは人殺しです。海兵隊は人殺しの集団なのです。例え戦争でも非戦闘員を

殺すことは戦争犯罪です。戦争犯罪人として訴追されなければならぬ。

まして、アメリカはアフガンやイラクで宣戦布告をしている訳ではありません。本来なら殺人罪で訴追されなければならぬのです。

海保の諸君、ODBの諸君。

君たちの後方のキャンプシュワブにいる海兵隊員は人殺し集団です。例え今犯罪者として訴追されていなくても、人殺し集団であることに変わりはないのです。

君たちは人殺しを守ろうとしている。

そんなつまらない事に、人生をかけて良いのですか？

人殺しの用心棒としての人生はナンセンスです。

ハーグ陸戦条約

一八九九年及び一九〇七年に締結された。日本は一八九九年から参加している。

正式名称は

陸戦ノ法規慣例ニ關スル條約

條約附屬書

陸戦ノ法規慣例ニ關スル規則

第四六條 家ノ名譽及權利、個人ノ生命、私有財産並宗教ノ信仰及其ノ遵行ハ之ヲ尊重スヘシ

私有財産ハ之ヲ没収スルコトヲ得ス

ハーグ陸戦条約を旧日本軍は守ってはいません。中国や東南アジアで略奪の限りを尽くしていましたから。これについては日本は中国や東南アジア、朝鮮半島の人々に曖昧な態度を取るのでは無く、謝らなければなりません。

欧米諸国はどうでしょうか？第二次大戦が終わった後、欧米各国は日本軍に奪われた植民地を奪回しました。それらの地域で住民の人権を踏みにじり、財産を奪いました。

米軍にとって日本は植民地扱いだったのではないのでしょうか？

米兵は何故轢き逃げするか

アメリカ海兵隊はアフガンで、イラクで、パキスタン北部で、ISの指導者と決めつけた相手をロケット弾で殺しています。同時に、周辺にいる人々も殺しています。学校や病院を爆撃したり、結婚式や、お葬式にロケット弾を打ち込んでいます。

誰もが家族や親族、友人の誰かをアメリカ軍に殺されています。

そんな現地をアメリカの海兵隊が装甲車で通ったらどうでしょう。

四方八方から敵意に満ちた視線が浴びせられます。

武器を持って海兵隊に攻撃する人がどこにいるか分からない。あらゆる人が攻撃の機会を窺っているように見えるのです。

実際、できることなら報復したいと思っている人が沢山いるでしょう。

その時、交通事故で現地の人を傷つけたら、どうなりますか？

だから、海兵隊員は上司から「事故を起こしても絶対に止まるな。すぐスピードを上げて立ち去れ」と云われてる。立ち止まったら、殺される・・・

人を轢いたら、すぐ逃げろ

が海兵隊の標語なのではないですか？

事故を起こしたとき、こはアフガンか、日本か確認している暇はありません。アフガンだったらすぐ殺されるでしょう。

殺されないように海兵隊員は「轢いたらすぐ逃げろ」
「轢き逃げしろ」と教育されているのです。

二〇一四年十二月、海兵隊の少佐が轢き逃げ事件を起こしています。彼は「轢いたら逃げろ」を実行したのではありませんか？

少佐と云えば大隊長ないしは中隊長。少なくとも二三百人の部下を指揮する。戦闘中には部下が何人も戦死する場合があります。そんな時でも動じない能力がなければ部下を指揮できない。

轢き逃げ犯の少佐は「怖くなくて逃げた」と報道された。嘘でしょう。彼が怖かったとすれば「轢いたら逃げろ」と指導していることがばれることが怖かったのでしよう。

これは海兵隊の本質を表しているのです。

海保の諸君！
君達は、轢き逃げ常習犯を守る仕事に人生をかけて良いのですか？

海兵隊は海外に侵略する軍隊です。実際、ベトナム、イラク、アフガニスタンへと侵攻している。日米安保条約に基づいて駐留していることになっているが、日本の防衛ではなく、海外侵略従事しているのだ。このこと自体、おかしいのではないか？

海保は暴力を止めよ

昨年（二〇一五年）十一月十八日水曜日のことです。

辺野古埋め立ての工事の一端としてのボーリング調査が行われていました。このボーリングに抗議していた動力船（モーターボートの一種）に海上保安官四名が乗り込みました。船のエンジンキーを取り上げようとなりました。海上保安官は六十二歳の船長を船底に押し倒しました。その上に屈強な保安官四名が体重を掛けて押さえつけました。余りの事態に興奮した船長は四名の体重もあり、過呼吸に陥りました。そして意識不明。嘔吐しました。

このような暴力を海上保安官はやるべきではありません。

辺野古の動力船は非暴力

で抗議を行っていました。別にボーリングのスパッド台船を壊すような行動をとった事ありません。

沖縄近海では中国の船が珊瑚を密漁していることが十九日の新聞に出ていました。海上保安官はそういう場面でこそ腕力を発揮するべきです。

大体、ここで海上保安官が抗議船やカヌーを規制する法的根拠はどこにあるのでしょうか？「臨時規制区域」を決めた法的根拠はどこにあるのでしょうか？

十八日には日本共産党の小池晃参議院議員が抗議船平和丸一号に乗り込みました。そこで小池晃参議院議

員は、海上保安庁で現場の指揮を執っているボートに向かつて訴えました。

「私は参議院議員小池晃です。国会議員が、海上保安庁の行動の根拠を質（ただ）しているのだから、海上保安庁の司令は、ここに来て、説明しなさい」と。

しかし、司令は小池議員の乗った船に近寄ろうともしませんでした。直接話せなくても、スピーカーで

「こういう法律に基づいて規制している」と云うことは出来る筈です。

でも出来ないのです。それは法的根拠が全くないから。

海上保安官の諸君、司令の行動を見ましたか？司令は後に下がっていて、姿を見せません。法的根拠を聞かれると説明出来ないからです。そんな上司の命令に従うべきでしょうか。

腕力に訴えて問題になったら司令は君らにこう云うでしょう。

「俺はそこまでやれとは云わなかったぞ」と。

憲法と法律を守る立場から、卑怯な司令の発する違法な命令はお断りしましょう。

逆らえなくても、規制しきれなければ、それはどうしようもない事なのですよ。

海保は大和堆での中国漁船を取り締められ

本の漁船は漁に出るな」と云っているのです。

中国漁船は日本漁船

がないので堂々と密漁しています。

嘘だと思ったら、日本海にいる同期の海上保安官に話を聞いて下さい。

ハーグ陸戦条約に基づき日本もアメリカも占領地の住民の財産を奪ってはならないと約束していました。ところが普天間基地は沖縄戦の最中、住民の土地を奪い、家、お墓、学校等を奪って作られました。

普天間基地はハーグ陸戦条約違反、国際法違反の基地です。その替わりを、この辺野古に作ると云うことが、どんなにおかしいことか、法律に詳しい海上保安官の皆さんはお分かりでしょう。

の合法的な抗議行動を抑えつけると命令しているかも知れません。

そんな事をするより、今、現実に大量の中国漁船の違法操業で困っている漁民を救うのが本当の仕事ではありませんか？

海上保安官の皆さん！
上司に云いましょう。

大和堆での違法操業をしている大量の中国漁船を取り締められないなら、応援に行かせてくれ

海上保安官としての仕事は、違法な基地の替わりを作る為の警備ではなく、違法漁船を取り締まることだと。

海上保安官の皆さん！
皆さんはどういう気持ちで海上保安官になったのでしょうか？

嵐の中で沈みそうな漁船を助けたい。麻薬の密輸を取り締まりたい。他の船と衝突して動けなくなった船を助けたい。日本の漁場を荒らす外国漁船を排除したい……

そんな気持ちで海上保安官になったのではありませんか？

海上保安官の皆さん！
日本海の真ん中にある大和堆をご存じですよね。水深二百m余り。暖流と環流がぶつかる好漁場です。

秋はイカの漁期。
ところが日本のイカ釣り漁船は漁ができないのです。どうしてでしょうか？海

上保安庁が「漁を控えよ」と要請しているから……どうしてでしょうか？
それは大量の中国漁船が出漁しているから……

日本の排他的経済水域なのにどうして？

日本の許可を得ることもなく中国漁船が出漁。巡視船が一隻を取り締まろうとすると、その間に他の漁船が漁をしてしまう。

その為に取り締まりの効果があげられない。
中国漁船としては自分たちの漁場ではないから勝手放題。

勝手極まる中国漁船と、ルールを守る日本漁船との間でトラブルが起きるのは当然です。

その時、海上保安庁は「トラブルを避ける為に日

海上保安官の皆さん！
海上保安庁のお偉方は我々

この文書は私のホームページ
<http://yms-tor.art.cooca.jp/>
を開き、右端の「その他」ボタンをクリックして表示される一覧表にて
「辺野古にて、海上保安官向けスピーチ」をクリックすると表示されます。